

回 覧

玖珠町立くす星翔中学校 学校通信



ゆ め き ず な こ こ ろ ざ し

夢・絆・志

令和7年度 第12号

令和8年3月2日

文責 校長 吉武功二

～高校入試 夢の実現に向けて～

2月5日(木)私立高校の後期入試が行われ、受験生たちは朝早くからそれぞれの会場へと力強く出発していきました。前日には入試の注意事項についての事前指導を行いました。また、2月3日(火)県立高校推薦入試、2月8日(日)国立高専入試も行われました。3月10日は県立高校一次入試です。これまで積み重ねてきた努力は、夢を実現する力となっています。くす星翔中学校は皆さんの夢実現を全力で応援しています。



～生徒会「くす星翔中の新たな歴史を創造」～

2月6日(金)令和8年度生徒会役員選挙を行いました。壇上で「学校をより良くしたい」と熱い思いを堂々と語る候補者たち。そして、その言葉を真剣なまなざしで受け止める生徒たちの姿がありました。生徒会の主役は生徒一人ひとりです。自ら考え、行動する「自律」の姿こそが学校をより良くする大きな原動力となります。新役員を中心に全校一丸となり、くす星翔中学校の新たな歴史を築いていくことを期待しています。保護者・地域の皆様、生徒たちの新たな挑戦を、今後とも温かく見守り、支えていただければ幸いです。

生徒会執行部

生徒会長:芝原柊成 さん(2-3)

2年副会長:池田利来 さん(2-2)、工藤綾香 さん(2-3)

1年副会長:魚返柚葉 さん(1-2)、樋口保仁 さん(1-2)



～「小6合同学習会」町内の6年生が中学校生活を体験～

2月10日(火)来年度本校に入学予定の町内小6合同学習会が行われました。児童たちは本校教員による体育(剣道)・英語・理科の授業を体験。中学校の学びに触れ、目を輝かせていました。また、生徒会執行部や部活動キャプテンから、生徒会・部活動等の説明を行いました。4月の入学に向け、新入生の皆さんが安心して入学できるよう教職員一同万全の準備を整えております。皆さんのご入学を心よりお待ちしております。



～「朝の読み聞かせ活動」温かい地域との絆～

2月10日(火)地域・保護者の皆様が「朝先生」となる「朝の読み聞かせ」活動が行われました。今回は、3年生にとっては中学校生活最後読み聞かせでした。朝先生の読み聞かせをどのクラスも熱心に聞き入り、教室はあたたかい絆に包まれます。朝先生とのふれあいは、生徒の心を豊かに育む貴重な時間となっています。本校は玖珠町全域を校区としています。町中で生徒を見かけましたら、ぜひ温かく声をかけてください。その一言が、地域と学校をつなぐ力になります。



～未来塾(3学期は3年生の質問教室も開催していただきました)～



本校では毎週水曜日に地域の皆様のお力添えをいただき「未来塾(数学)」を実施しております。さらに、3学期金曜日には受験を控える3年生への質問教室も開催していただきました。地域の「教育力」で生徒を育てていただけることは、本校にとって大きな財産です。お忙しい中、生徒の伴走者として寄り添ってくださる講師の皆様にご改めて深く感謝を申し上げます。

～令和8年度 新入生保護者説明会～

2月17日(火)令和8年度新入生保護者説明会を開催いたしました。説明会では、本校の教育目標、学習、生活、部活動等について説明を行いました。また、教育委員会より、玖珠町が推進する「部活動の地域移行」についての説明がありました。中学3年間は、大人への第一歩を踏み出す大切な時期です。地域の宝である子どもたちを、学校・家庭・地域が手を取り合い育成していきたいと思っております。

～玖珠天心塾(剣道)が白龍旗争奪九州中学生選抜剣道大会に出場～

玖珠天心塾(剣道)が2月21・22日に熊本県で行われた「第24回白龍旗争奪九州中学生選抜剣道大会」に大分県代表として出場し、見事決勝リーグ進出を果たしました。九州各県の強豪が集う大舞台です。この貴重な経験を糧にさらなる高みを目指して精進を続けてほしいと思っております。



～3年生が奉仕活動で校舎をきれいに磨き上げました～

2月24日(火)卒業を控えた3年生が奉仕活動として校舎清掃を行いました。磨き上げられた校舎は皆さんの澄んだ心ようです。3年生の皆さんありがとうございました。

〈3月の主な行事予定〉 ※予定は変更となる場合があります。

6日(金)卒業証書授与式	12日(木)町確認テスト(英語)	30日(月)離任式
10日(火)県立高校一次入試	学年末懇談会(1・2年)	
新研究テスト(2年)	16日(月)学校公開日	4/9(木)始業式
朝の読み聞かせ	17日(火)夢授業(1年)	4/10(金)入学式
ポシビリテの会	第9回 CS	
11日(水)県立高校一次入試	26日(木)修了式	月曜日は「志を貫く日」



学校 HP

回 覧

玖珠町立くす星翔中学校 学校通信



ゆ め き ず な こころざし

夢・絆・志

令和7年度 第13号

令和8年3月10日

文責 校長 吉武功二

～感動の旅立ち「第7回卒業証書授与式」～

3月6日(金)本校において「第七回 卒業証書授与式」を挙行いたしました。この佳き日に、卒業生たちが慣れ親しんだ学び舎を立派に巣立っていきました。

式典では一人ひとりに卒業証書を手渡しました。壇上での凛とした表情、真っ直ぐな眼差しからはこの三年間で培った自信と確かな成長が感じられ、教職員一同、胸が熱くなる思いでした。在校生代表による送辞、そして卒業生代表による答辞。語られる言葉の一つひとつに共に過ごした日々への感謝と未来への決意が込められており、会場全体が温かな感動に包まれました。

また、卒業生合唱と全校合唱の澄み渡る歌声はまさに圧巻の一言でした。心をつにして奏でられた力強いメロディーは聴く者すべての心に深く響き、本校の絆の深さを象徴する素晴らしい瞬間となりました。

卒業生の皆さん、くす星翔中学校で育んだ絆を糧に自信を持って自分らしく新たな道を切り拓いていってください。皆さんの歩む未来に、幸多からんことを心より願っています。

最後になりましたが、今日まで生徒たちを温かく支え本校の教育活動に多大なるご理解とご協力をいただいた保護者の皆様、地域の皆様に深く感謝申し上げます。新しいステージへと羽ばたく彼らを、今後とも温かく見守っていただければ幸いです。



～「3年生最後の学年集会」あたたかく素敵な時間でした～

3月5日(木)卒業式を前日に控える3年生にとって最後の学年集会が行われました。3年部の先生一人ひとりから惜別のメッセージを生徒たちは真剣にそして笑顔で聞いていました。また、3年間の歩みを振り返る思い出のビデオ映像では、あどけなかった入学当初の姿や行事を振り返るとともに、3年間の確かな成長を確かめ合っていました。あたたかく素敵な時間が流れていた学年集会でした。



【卒業式 学校長式辞(略)】

振り返れば、皆さんが最上級生として歩んだこの一年間は、まさに本校の教育目標である「自律した生徒であふれる『くす星翔中学校』の創造に向かって 夢を語れ 絆を紡げ 志を貫け」を体現する日々でした。

～ 略 ～

これから皆さんが踏み出す社会は「予測困難な時代」と言われています。急速な変化が続く時代を生き抜く皆さんに、改めて本校の教育目標に込めた三つの言葉を贈ります。

<夢を語れ>

夢とは、自分の将来を見据える力です。どんなに小さなことでも構いません。自分の進むべき目的地を言葉にし、周囲に伝えることで、それは自分を動かす大きな原動力となります。失敗を恐れず、何度でも自分の夢をアップデートし続けてください。

<絆を紡げ>

絆とは、仲間と協働する力です。人は一人では生きていけません。互いの「違い」を認め、尊重し合うことで、一人では成し遂げられない大きな力を生み出します。この学び舎で共に過ごした仲間、そしてこれから出会う人々との繋がりを、生涯の宝物として丁寧に紡いでいってください。

<志を貫け>

志とは、今を切り拓く力です。自分の中に譲れない信念、正しさを持ち続けてください。たとえ困難な坂道に直面しても、自分を信じ、あきらめない気持ちを持ち続けていれば、必ず道は開けます。

玖珠が生んだ日本のアンデルセン、久留島武彦先生の言葉です。「一人では何もできない。しかし、一人が始めなければ何もできない」誰かや環境のせいにするのではなく、自分を信じ、勇気を持って一歩踏み出す。その主体的な「自律」の一歩こそが、皆さんの輝かしい未来を創り出すのです。今日、この学び舎を巣立つ皆さんの門出を、故郷のシンボルである「切株山」もやさしく見守ってくれます。皆さんの新しい門出が、あの切株山の山頂から広がるパノラマのように、清々しく、希望に満ち溢れたものであることを確信しています。

～ 略 ～

卒業生の皆さんの前途には、無限の可能性が広がっています。時には立ち止まることもあるかもしれませんが、しかし、そんな時はこの故郷を思い出してください。星翔中学校、この町、玖珠の豊かな自然、そして、この町に住むすべての人たちが、いつでも皆さんを応援しています。皆さんの歩む道が光り輝く星のように、そして高く翔けゆく翼のように、幸多からんことを心より祈念いたします。

回 覧

玖珠町立くす星翔中学校 学校通信



ゆ め き ず な こころざし

夢・絆・志

令和7年度 第14号

令和8年3月26日

文責 校長 吉武功二

～1年生「夢授業」 20名のプロフェッショナルから学ぶ～

3月17日(火)1年生は「総合的な学習の時間」を活用し「夢授業」を実施しました。地域の多様な職種から20名の講師をお招きし、生徒たちが自ら選んだ5名の講師の方々から仕事の魅力や苦勞、働くことの意義を直接話を聞きました。各ブースでは、第一線で活躍する方々の情熱あふれる言葉に真剣な表情でメモを取り、積極的に質問する生徒たちの主体的な姿が印象的でした。普段の教室では得られない「生の言葉」に触れることで、生徒たちは働くことを自分事として捉え、自らの将来像やキャリアについて深く考える非常に有意義な時間を過ごすことができました。お忙しい中、生徒たちのために貴重なお時間を割いてくださった講師の皆様は心より感謝申し上げます。本日の学びを糧に、生徒たちが自らの可能性を信じ、それぞれの夢に向かって未来を力強く切り拓いていくことを期待しています



～地域と育む「絆」の宝物「今年度最終の読み聞かせ」～

3月10日(火)本年度最後となる「朝の読み聞かせ」を行いました。毎月第二火曜日に、保護者や地域の方々「朝先生」として各教室を訪れてくださるこの活動は、本校にとってかけがえのない教育の柱となっています。朝先生の皆様との交流は、単に物語の世界を広げるだけでなく世代を超えた温かな「絆」を育む貴重な機会となりました。教室を包み込む「生徒を見守る優しい眼差し」とそれに応えるように真剣に耳を傾ける生徒たちの姿があります。こうした活動を通じた地域とのつながりは、本校の大きな宝物であると改めて実感しています。一年間、ご多忙な中、生徒たちのために趣向を凝らした選書と素敵な時間を届けてくださった皆様に心より感謝申し上げます。来年度も本校の教育活動への変わらぬご支援をよろしく願いいたします。



～令和7年度「修了式」大きく成長した姿～



【修了式 校長式辞(略)】

皆さんの表情は一年前よりもずっと凛々しく、自信に満ちているように見えます。この一年間、多くの場面で自らを輝かせ、高く翔いてくれました。

本校の教育目標は「夢を語れ、絆を紡げ、志を貫け」です。行事や日々の生活の中で、皆さんが「絆を紡ぐ」姿には目を見張るものがありました。「絆を紡ぐ」ということは単に仲良くすることだけではなく、「自分と他人の違いを認め合う」ということです。体育祭や星翔祭などの話し合いで、または、日常の学校生活において、意見が激しくぶつかったこともあったでしょう。自分とは違う考え方、違う感性、違う得意分野を持つ仲間がいる。その「違い」を排除するのではなく、「そんな考え方もあるのか」と受け入れ、認め合う。その葛藤のプロセスこそが本物の絆を創り上げるのです。一人ひとりが違う色で輝いているからこそ、学校は誰にとっても安心できる場所となります。自分の「夢」や「志」を大切にすると同じように、隣にいる仲間の「夢」や「志」を心から尊重してください。互いの個性を認め合い、支え合える集団こそが、本当の「自律」した集団です。

4月からは、2年生は学校の顔である最高学年に、1年生は良き先輩として新入生を導く中堅学年になります。春休みは次なるステージに向けて自分の心を高める時間にしてください。

最後になりますが、この一年、皆さんとあたたかく素敵な時間を共有できたことは、私にとって何物にも代えがたい宝物です。皆さんと紡いできたこの「絆」に心から感謝します。

本年度の学校への様々なご支援・ご協力に感謝申し上げます

本校の教育活動にご理解と多大なるご支援を賜り、心より御礼申し上げます。保護者・地域の皆様の見守りと温かな励ましのおかげで生徒は健やかに成長できました。一年間の深い慈愛に深く感謝いたします。

〈令和8年度 4月の主な行事予定〉 ※予定は変更となる場合があります。

9日(木)始業式(弁当が必要です)	16日(木)県学力定着状況調査(2年)	 学校 HP
10日(金)入学式	玖珠町標準学力調査(1年)	
13日(月)休み明けテスト(2・3年)	17日(金)歓迎遠足	
14日(火)町確認テスト(数・英)	21・23・30日全国学力学習状況調査(3年)	
朝の読み聞かせ活動	24日(金)第1回CS	
15日(水)学校公開日	28日(火)PTA 総会	
	※月曜日は「志を貫く日」	